

1. 事業報告

新技術説明会を開催しました。

2020年9月8日(火)に科学技術振興機構(JST)主催の「新技術説明会」において、オンラインで説明会を行いました。

本説明会は、大学の研究者が研究成果を企業関係者等に向けて発表し、産-学のマッチングを推進することにより新技術の実用化を目的としています。9月8日の説明会では本学から4名の研究者が、研究成果や特許に関する技術の紹介をしました。発表した内容は以下の通りです。

①『凍結防止・除雪判断を支援する路面状態解析ソフト開発』

建築建設工学講座 講師 藤本 明宏

②『多目的通信サービス安定運用の実現に向けた高効率・高速障害復旧プログラム』

情報・メディア工学講座 教授 橋 拓至

③『塗膜やめっき膜等の表面皮膜密着性を簡便かつ正確に測定するテープ剥離試験装置』

産学官連携本部 教授 米沢 晋

④『鼻・副鼻腔疾患画像の自動診断システム』

耳鼻咽喉科・頭頸部外科 講師 坂下 雅文

詳しい内容は新技術説明会 HP のアーカイブスをご覧ください。

2. 活動報告

国際化戦略とオープンイノベーションの PBL 活動におけるアイデア発表が行われました。

2020年8月31日(月)に PBL 活動についてのアイデア発表が行われました。

本発表は、竹本 拓治 教授による大学院工学研究科科目「産業創成工学 PBL (旧『国際化戦略と

オープンイノベーション』)」において、福井県鯖江市河和田地区を対象に「情報技術の応用による地域の活性化」を目標とした PBL 活動の一環です。

受講生から構成された3つのチームは、これまでに鯖江市役所や地区のオピニオンリーダー(「メンター」としてご協力をいただいています)と協力し、各々現地視察ならびにメンターへのヒアリングを行っています。

発表では、各チームで河和田地区の特性を活かした、教育工学や情報工学、イノベーション工学等の視点を取り入れた提案が行われました。

本発表にご参加いただいた鯖江市役所職員や現地のメンター、産業創成工学専攻の教員等からは、アイデアの成熟に向けた様々なアドバイスをいただきました。

また発表後の総括では、勝木 一雄 客員教授から「伝統を守る、破る、どちらが正解ということはないので自由に発想して行ってほしい」とコメントをいただきました。

今後は、国内外の大学とのディスカッションを予定しており、アイデアを更にブラッシュアップし、アイデアを形にしていきます。

※PBL とは、**Problem Based Learning** の略称で日本語では課題解決型学習の意味。与えられた問題を解くのではなく、自ら問題を発見し、解決してゆく過程で知識や経験など様々な学びを得る学習形態の。



(アイデア発表の様子)

3. 事業報告

本学医学系部門教員がアカデミックフォーラムに出展しました。

2020年9月9日(水)開催の化粧品開発展大阪のアカデミックフォーラムに、本学の看護学領域青木未来 助教が「皮膚粗しょう症を進行させない保湿剤の開発」を出展しました。

当日掲示したポスターやショートプレゼンの動画は、産学官連携本部ホームページの Activity report 「化粧品開発展 大阪 内 アカデミックフォーラムに出展しました」に詳細を掲載しています。

4. 活動報告

酒粕を用いた試作品づくりに取り組んでいます。

2020年9月23日(水)、学生チームが酒粕を用いた試作品づくりの打ち合わせを行いました。本取り組みは、福井県が実施する「学ぶならふくい！応援事業（福井県産純米大吟醸酒『福の愉』プロジェクト）」の一環として行っており、吉田酒造社の吉田由香里社長をはじめとした同社の皆様と、竹本 拓治 教授、浅井 華子 助教、川上 祥代 特命助教がメンタリングしています。

「起業化経営論（竹本 教授）」の受講生らで構成された9つのチームから選抜されたアイデアチャンピオンの2チームが現在試作品づくりに取り組んでいます。

打ち合わせでは、各チームの商品化の計画や試作工程などについて話し、吉田社長からは酒粕を使った食品の加工や酒粕成分を使ったアルコール消毒液に関するアドバイスをいただきました。



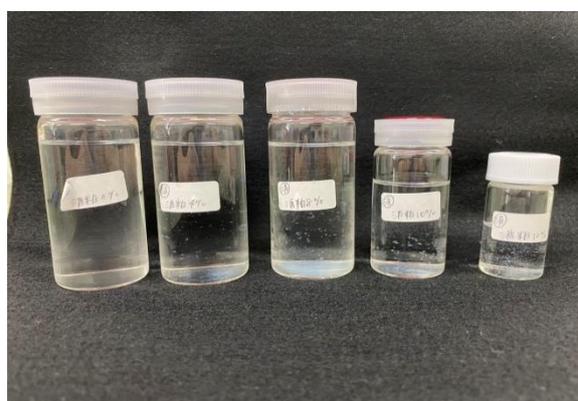
(試作品づくりに関する打ち合わせの様子)

4. お知らせ

酒粕エキス入り消毒液の官能評価を見送りました。

福井県産純米大吟醸酒『福の愉』プロジェクトの昨年度の起業化経営論のアイデアチャンピオンであり、今年度も継続している「酒粕エキス入り消毒液」について、サンプルの官能評価を2020年8月末に予定していましたが、評価に使用するサンプルに沈殿物を確認したため見送りました。

今後は沈殿物の内容を分析し、当該サンプルで官能評価を行えるかどうかを判断する予定です。



(酒粕入り消毒液内にある沈殿物の様子)

5. お知らせ

第4回ふくい知財フォーラム勉強会を開催いたします。

2020年10月8日(木)13時30分～14時30分、オンラインにて「ふくい知財フォーラム勉強会」を開催いたします。

本勉強会のテーマは『共同開発契約 こんなはずではなかったのに・・・』とし、本学産学官連携本部所属の樋口人志 特命教授(弁理士)が、共同開発契約の基本的な考え方をレビューし、共同開発の注意点を、事例を基にした学びを得られます。

参加は無料、定員は先着順で40名です。

参加をご希望される方は、参加申込書にご記入の上、メールまたはFAXでご送付ください。

申込書や送付先詳細は、福井大学産学官連携本部HPのInformation「<学内・企業様>第4回ふくい知財フォーラム勉強会(10月8日)の案内」に詳細を掲載しています。

(2020. 9. 30付)